



# さぽーとぴあ NEWS

令和6年6月

VOL.34

さぽーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）広報紙

## 今号の特集



特集1 声の図書室を知っていますか？

特集2 聴覚障がいについて学んでみませんか？



### 特集1

## 声の図書室を知っていますか？（地域交流支援部門）



### 声の図書室

大田区在住の障がいのある方が、音声や点字で読書を楽しめる図書室です。

点字



デージー(CD)



\*対象となる方\*

・視覚障がいがあり、読むことが難しい方

・発達障がいなどで文字の認識が難しい方

・上肢に障がいがあり、本のページをめくることが難しい方

◆その他、本を読むことが難しい方はぜひ一度ご相談ください◆

### イベントのお知らせ

8/7(水)10:30~11:30

♪ さぽーとぴあ誰でもコンサート ♪  
～こころを育てる・いのちを学ぶ～

「楽しく歌う♪ふうふ」ケチャップマヨネーズによるコンサートを開催します。障がいのある方もない方も、こどもから大人まで、どなたでも大歓迎です！

詳しくは区報6月1日号に掲載しています。ご確認のうえ、お申し込みください。



【問合せ先】 さぽーとぴあ 声の図書室

電話:03-5728-9434 (受付:平日の9:00~17:00/土日祝休み)

FAX:03-5728-9438

耳の聞こえない方や聞こえにくい方が、皆さんの近くにいるかもしれません。

耳が聞こえない、聞こえにくい方は外見ではわかりません。

そのため、困っていても周りに気付かれないことがあります。

聞こえない、聞こえにくい方とのコミュニケーション方法は、手話、身振り、筆談、要約筆記など様々な方法があります。

その中でも、生まれつき聞こえない方、聞こえにくい方にとって、手話は大切な言語です！

さぽーとぴあには、聴覚障がいや手話、要約筆記について学べる講座があります。



✍️要約筆記/ようやくひっき とは...

聞こえない、聞こえにくい方のために、話された内容をその場で文字にして伝える方法のことです。大事なことがきちんと伝わるように要約しながら文字にするので、「要約筆記」と言われています。手話と比べて、まだまだ知られていませんが、要約筆記は情報を伝えるのに欠かせない方法です。

～講座のご紹介～

「聴覚障がいについて知ろう」 6月26日(水) 13:30～16:30

「手話入門」 7月10日(水) 14:00～16:00

「夏休みこども手話教室」 8月21日(水) 10:00～12:00

他にも、生まれつき聞こえない方、聞こえにくい方、人生の途中で聞こえなくなった方のお話を伺い、コミュニケーション方法を学ぶ講座を開催しています。

秋以降には、要約筆記についての講座も開催します。

**各講座の募集開始は、適時区報に掲載いたしますので、ご確認ください！**

皆様のご参加を  
お待ちしております！

問合せ先はこちら📍

大田区立

障がい者総合サポートセンター

手話通訳派遣担当

電話:03-5728-9355

FAX:03-6303-7171

発行元:さぽーとぴあ(大田区立障がい者総合サポートセンター)

①大森駅西口(東急バス)から「大田文化の森」下車

②蒲田駅西口・池上駅(東急バス)から「大田文化の森」または「入新井第四小学校」下車

〒143-0024 大田区中央 4-30-11

